



### ◆知の扉は開かれたのか

大阪大学の見学を通して、みなさんの“イメージ出来る範囲”は、どれくらい広がったのでしょうか。私(高崎)は文系会場にいたのですが、①学部の紹介、②大学生活の様子、③高校生するとき——の3点に整理された阪大生のプレゼンを聞いて、どの話も本当に多くのヒントがちりばめられたものであったと感じています。詳しくは総括の進路 NEWS に譲るとして、例えば学部研究について。阪大法学部では法学科と国際公共政策学科があり、プレゼンターは国際公共政策学科の学生でした。この学科は、他の大学でいうところの、いわゆる“グローバル系”の学科にあたります。つまり、みなさんが学部研究をするにあたり、学部名だけを見て“グローバル系”の学部名が見当たらないからといって、「この大学に、自分が望む学部はないんだ…」などと早計に決めつけてしまってはならないことを示唆しています。オープンキャンパスで説明をよく聞いて、パンフレットをしっかりと読み込んで、学部名だけでなく扱っている内容にもよく目を通すこと。理系で工学部や理学部をめざす人は、大学ごとに扱っている分野がかなり大きく異なるので、学科・専攻・コースについて、しっかりと調べる。自分のために調べてくれるのは、自分だけです。「自分の大学受験は、自分が一番の専門家であれ」です。

学生生活に目を向けると、専攻分野・研究活動についてはもちろんのこと、文系会場では「学内ベンチャーに関わった」「パン屋のバイトをしていた(そのパン屋は阪大生が自分たちで経営している)」といった、こちらもみなさんのイメージのさらに向こう側の世界を存分に紹介してくれていたと思います。

研究室訪問・施設見学に参加した人は、それぞれのプログラムで新たな知の世界の扉が開かれたのではないのでしょうか。ちなみに量子情

報・量子生命研究センターの見学に付き添った私は、量子コンピュータへの関心が強まりました。関心が強まると、量子コンピュータに関する情報が、自分の目に留まりやすくなります。こうした状況を“引っかかる”(知っていることや物事の見方のパターンが増えると、自分の目に留まる=意識できることが多くなる)と表現したことは、川口泰司さん(山口県人権啓発センター事務局長)の人権講演会の感想として、学年通信の第15号(2022年12月15日発行分)で述べました。なお、量子コンピュータの話については、学年掲示板に新聞記事を掲示してありますので、ぜひ見てください。

理学部の研究室でお話を聞いた人、総合図書館ツアーで、研究機関の知の基盤としての図書館の姿を垣間見た人——文系/理系会場でのお話も含め、これらのプログラムで触れた内容は、きっとみなさんにとって新たな知の呼び水として機能してくれるはずです。

文系/理系の両会場とも、プレゼンターの学生が自分の取り組んでいる研究について熱をもって語り、「学ぶことが楽しい」と発信する姿は、実に印象的でした。高校生に向けてのメッセージで、「興味のあることにはどんどん挑戦しよう」

「やってみて、これは自分の興味の方向性とは違って、と分かることも大事」ということを、文理を問わず複数の学生が話していました。

“気になる”と思ったことに積極的に手を伸ばしてみる——思った通りでもっと“気になる”かもしれませんし、逆にそれほど関心をしめさなかった自分を発見するかもしれません。しかし、そうした試行錯誤を通してこそ、自分の“気になること”の精度は上がっていくのです。一発できれいな答えを描こうとしないこと。見学会でもらった刺激を自分の動機付けに変換して、食欲に手を伸ばしてほしいと思います。

### ◆体育祭、何とか…（できましたね）

6/1(木)体育祭、天候に大いに振り回されながらも、何とか雨の合間をねらって実施できました。雨が降り始めるまでに撤収をやり終えなければならぬため、短縮プログラムでの実施となりました（特にテントは雨に濡れたままではなおせないし、PA機材も雨の中を運ぶのは避けたいものなので、何としても降雨前に撤収せねばならないのです）。当日の朝からの準備でしたが、準備の準備を事前に済ませていたこと、当日朝の準備が素早かったことで、予定よりも早く開始出来ました。例年の撤収の手際の良さも、降雨予想時刻から逆算しての競技時間の確保に役立っています。原状復帰にもっと時間がかかっていたら、そもそもの終了時刻をもっと早く設定せざるを得ず、そうなればもっと多くの競技を削ることも考えられました。天候に恵まれるかどうかは運のものではありますが、運をしっかりとつかんだのは、多くの人がどれだけ動いてくれているかによるところが大きいのだと思います。

#### ◇台風の日 順位（上位5クラス）

【1】7組   【2】2組   【3】9組  
【4】8組   【5】5組

#### ◇クラス対抗リレー 順位（上位6クラス）

【1】1組・7組（同タイム）   【3】2組  
【4】4組   【5】5組・9組（同タイム）

### ◆次は知力祭！

体育祭の話になぞらえるならば、「試験でどの問題が出題されるかは運のものだが（本当はそんなことはありません）、運をしっかりとつかめるかは、日々どれだけ取り組んでいるかによるところが大きい」ということでしょうか。今日からの切り替えと、今日からの踏ん張りで、2年生第1弾の知力祭に挑んでいきましょう。

### ◆前期期末考査の予定

#### <教室開放スケジュール>

	教室	I ルーム
6/2(金)~6(火)	17:40	開館
7(水)	16:30	なし
8(木)	15:00	開館
9(金)~13(火)	16:30	開館
14(水)	16:30	開館

\*お互いに教えあうことは構いませんが、おしゃべりの場とならないように注意してください

#### <前期中間考査 時間割>

日時		文系	理系
6/9 (金)	1	英W (60分)	英W (60分)
	2	化学 (40分)	化学 (60分)
6/12 (月)	1	現文 (60分)	現文 (60分)
	2	公共 (40分)	公共 (40分)
	3	日/世(40分)	
6/13 (火)	1	数IIa (60分)	数IIa (60分)
	2	英R (80分)	英R (80分)
6/14 (水)	1	古典 (60分)	古典 (60分)
	2	生物 (40分)	生/物(60分)
6/15 (木)	1	数IIb (60分)	数IIb (60分)
	2	地理 (40分)	地理 (40分)
*HR でアンケートがあります。 Chromebook を持参してください			

### ◆当面の予定

6/1(木) 大掃除+65分授業×5

(体育祭実施日の翌日)

2(金) 前期中間考査 1週間前突入

教室開放期間 (~6/14 水の平日)

9(金)~15(木) 前期中間考査

16(金) 午前中授業

28(水) 1・2限(60分授業)

午後から芸術鑑賞 @大阪四季劇場